

森林破壊

福岡県久留米市
福岡教育大学附属久留米小学校5年

岩男 樹

今年の夏に九州北部豪雨があった。みんなあの大量の流木を見ただろうか。まさに森林破壊の現場だ。

森林を大切に保護していかなければならないのだ。

だ。

世界の陸地の内四分の一が森林である。森林の主な働きは酸素を作ることや土を作ることなど、いろいろな働きがある。しかし、この森林も約百年ほどで消えてしまうかもしれないそうだ。これはあらゆる生物が絶滅してしまう可能性が出てくる。大変おそろしい事である。私たちは

「森林破壊」の主な原因は次の六つある。

酸性雨の影響は、一九七〇年代頃から森林破壊によって、森林の面積の減少として出てきている。そして、地球温暖化による異常気象がもたらした結果が、九州北部豪雨災害なのである。

①大量の木材利用による大量の森林の伐採。

②焼畑による原生林の消失。

森林は人間の生活や命、そして環境を守る反面、今回は逆にそれらを奪ったのだ。今回の災害で大規模な山腹崩壊した現場では、広葉樹が目

③放牧地や農地確保のための開拓。

④スキー場やレジャー施設の開拓。

⑤酸性雨による木々の荒廃。

⑥地球温暖化による森林の破壊など

山腹崩壊した現場では、広葉樹が目

立って残っているのだ。流木化したのは大半が根の浅い杉だった。根の深い広葉樹林されて育った杉のちがいが出てしまったのだ。

このまま林業生活のために拡大造林を続ければ、増える異常気象で何度でも大量の流木に悩まされることになると思う。記録的豪雨で、森林

がもつ土砂崩壊防止の機能が限界をこえてしまった結果が、この九州北部の災害なのだ。テレビで見てもすごかったが、実際に高速道路から見た景色は声も出ないほどすごいものだった。こんなに大量の木がどこから流れて来たのだろうかと思った。

地球温暖化や酸性雨、森林破壊な

どは個人の力ではどうすることもできない問題に思われる。しかし、一人一人が小さなことでも気を付けて行動していくことが大事だと思う。便利な生活になることばかりを優先して、大切なことを見失わないようにしたいと思う。